

# Japan CAP Training & Action

## 一般社団法人 J-CAPTA

### はじめに

J-CAPTA は日本で2つ目のCAPトレーニングセンターとして2009年4月に設立しました。すべての子どもたちが安心して、自分を大切な存在と感じ、自ら行動選択ができるよう、子どもの視点からの人権尊重とエンパワメントに徹した教育活動の展開と、子ども共同参画社会を目指すアクション事業活動を行っています。

東日本大震災直後の2011年3月に「不安を勇気に転ずるCAPのちから～JCAP311Project」を立ち上げ、被災・避難地域でのCAP活動支援を通して子どもの生きる力を支える取り組みを続けてきました。5年目の2015年度もユニセフ連携事業等により、3県の実情にあわせた活動支援を継続しました。

設立から7年が経ちました。2014年に設置したトレーナー養成基金事業で新トレーナーが誕生し、15道県4ブロックより選出されたトレーニングリーダーとともに地域の活性化とトレーニングの継承に取り組んでいます。さらにCAPグループの参画と協働、またグループ間協力を推進し、これからの5年10年のビジョンをもち、社会的責任期におけるCAPの役割を果たしていきます。

	2015年度	2014年度	2013年度	2012年度	2011年度	2010年度	2009年度
正会員グループ数	42	43	44	46	46	46	46
準会員	484	495	500	470	513	417	439
アクション会員	24	38	39	51	51	51	43
支援会員	15	21	19	10	16	13	10
ワークショップ回数	1,288	1,275	1,415	1,547	1,534	1,711	1,967
参加人数	26,490	27,781	31,686	33,198	33,814	40,530	49,795
総会事業	福島県福島市	富山県富山市	北海道函館市	福島県いわき市	宮城県仙台市	千葉県我孫子市	新潟県新潟市 / 北海道札幌市
参加人数	120	120	97	71	77	150	120/106
フィッセルホー 記念フォーラム	/	岩手県 宮古市・山田町	宮城県仙台市	青森県弘前市	長野県長野市	東京都有楽町 朝日ホール	/
参加人数	/	102	39	45	62	500	/
CAPスペシャリスト養成講座	4	3	5	3	6	3	4
参加人数	80	63	112	77	114	48	69
開催地	弘前・羽咋・柏・会津若松	水戸・いわき・塩尻	秋田・富山・長岡・郡山・札幌	木更津・福島・山田町	那須・新潟・盛岡・仙台・金沢・函館	塩尻・つがる・いわき	札幌・庄内・長野・つくば
CAP実践者向養成講座	5	3	4	4	2	3	3
参加人数	103	65	78	86	40	70	75
開催地	富山P・郡山P・札幌T・新潟SNP・西宮TTT	秋田P・喜多方市T・千葉TT	長野T・福島P・盛岡T・八戸SNP	仙台P・いわきT・金沢P・水戸SNP	秋田T・札幌P	船橋T・上越SNP・柏RT	盛岡P・金沢T・千葉SNP

実践者向講座：P=就学前プログラム、T=中学生暴力防止プログラム、SNP=スペシャルニーズプログラム、RT=リーダーズ研修、TT=トレーナー養成  
TTT=ティーンズトレーナー養成。

### 2015 年度ハイライト

- ▶トレーナー養成基金事業 2 年目推進、新トレーナー、トレーニングリーダーの活躍
- ▶JCAP311Project-2015、連携事業・助成事業・311 支援金で継続
- ▶J-CAPTA グループ CAP ワークショップ実績増！

### 2016 年度方針

- ▶トレーナー養成基金事業の推進
  - …3 年目継続、トレーニングリーダーの増員
- ▶ワークショップの普及拡大に向けて
  - …社会的養護プロジェクトの発足
- ▶グループ間協力体制の整備
  - …トレーニングリーダーの活躍、ブロック会議の活用

# 一般社団法人 J-CAPTA

## 2015 年度 事業報告 (2015 年 6 月 1 日から 2016 年 5 月 31 日まで)

▶トレーナー養成基金事業 2 年目推進…新トレーナーによるベーシック養成講座、トレーニングリーダーによるブロック会議や CAP 普及プロジェクトアンケート II 実施などが進められました。

▶JCAP311Project-2015 継続…ユニセフ連携事業、日本小児科医会助成で、福島県のワークショップ実績は 2011 年の 6 倍になりました。

▶J-CAPTA グループの CAP ワークショップ実績微増！

### 1. アクション・ネットワーク事業

#### ① 子どもの人権擁護・暴力防止に関する学習・啓発

事業名 開催日	開催地／協力グループ	テーマ／講師	参加 人数
総会記念講演会 7 月 25 日	福島県福島市／こども CAP ふくしま *かたくりの会共催	「自己肯定感につながる性教育」講師：村瀬幸浩	120 人
フィンケルホー 記念フォーラム	今年度はフィンケルホー記念アクション！①11 月 5 日岩手県山田町アグネス・チャン講演シンポジウム②11 月 19 日 JaSPCAN にいがた大会プレ企画森田ゆり講演会、への参加		/
	11 月 19 日新潟県新潟市／CAP・にいがた主催 J-CAPTA 会員交流会を開催		/

<コメント>総会記念講演会のテーマと講師は協力グループの希望で企画しました。2015 年度のフィンケルホー記念フォーラムは、フィンケルホー記念アクションと銘打ち、上記 2 事業への参加を呼びかけました。

#### ② 子どもの教育・福祉行政および人権擁護の法制度や政策への提言・活動

日程	場所	内容／協力グループ	担当
8 月 27 日	岩手県山田町	行政訪問／CAP リアス	石附
9 月 8 日	福島県西郷村	教育委員会訪問／CAP こおりやま	木村

#### ③ 国内および世界の子どもの人権擁護、暴力防止等類似の目的を持つ団体・個人との連携

助成・連携事業	フィリップモリス・ ジャパン社	児童養護施設プログラム	3,350,000 円	
	日本ユニセフ協会 (ユニセフ連携)	宮城・岩手・福島～子どもエンパワメント CAP プロジェクト 2015	7,360,000 円	
	日本小児科医会	福島県内の子どもへの CAP プログラム 提供事業	1,300,000 円	
講師派遣	6 月 5 日	講演／富田ふれあい文化センター人権 講演会	大阪府高槻市	木村
	2 月 5 日	講演／日野町子ども・教育合同研修会	滋賀県日野町	西野
	2 月 20 日	講師派遣／CAP みしま・大阪児童養護 施設地域セミナー	奈良県桜井市	西野
団体訪問 会議出席等	11 月 19-21 日	JaSPCAN にいがた大会シンポジウム企 画発表とパネル展示	新潟県新潟市	木村・西野・轟 石附・山根・宇佐見

<コメント>フィリップモリス・ジャパン社助成は CCJ と合わせて 8 年継続、ユニセフ連携事業は 5 年継続、日本小児科医会からは初めて東日本大震災支援事業として助成を受けました。JaSPCAN 応募シンポジウムは「生きづらさを抱える子どもの背景にある虐待と発達の課題～障がいのある子どもへの CAP プログラムからの戦略」、参加者は 100 人を超えました。

## ④ CAPに関する情報提供・広報

ホームページ更新	7月・5月	
ブログ更新	タイトル	アクセス
6月4日	お知らせ:「CAP スペシャリスト養成講座 in 弘前」開催	1136
7月7日	お知らせ:「CAP スペシャリスト養成講座 in 羽咋」開催間近!	1456
7月17日	お知らせ:J-CAPTA定時総会事業のご案内	
7月24日	お知らせ:「J-CAPTA 総会事業 2015」開催と緊急時について	
7月29日	報告:J-CAPTA 定時総会事業 2015 終了しました	
8月22日	お知らせ:「CAP スペシャリスト養成講座 in 柏」開催	
9月18日	お知らせ:「CAP スペシャリスト養成講座 in 柏」開催直前	1367
9月25日	お知らせ:「CAP スペシャリスト養成講座 in 会津若松」まもなく開催	
10月6日	お知らせ:「CAP 中学生暴力防止プログラム養成講座 in 札幌」開催間近!!	1248
10月22日	お知らせ:「アグネス・チャンさん講演シンポジウム」開催	
11月2日	お知らせ:「CAP 就学前プログラム養成講座 in 富山」開催直前!	1200
11月16日	お知らせ:JaSPCAN(日本子ども虐待防止学会)にいがた大会に参加します	
12月29日	報告:2015年の終わりに	892
1月30日	お知らせ:「CAP スペシャルニーズ・プログラム in 新潟」開催	1133
2月29日	お知らせ:2016年度養成講座、開催速報!	874
3月11日	東日本大震災から5年を迎えて	791
3月30日	報告:CAP 中学生暴力防止プログラムトレーナー養成講座終了しました	
4月	/	923
5月23日	熊本地震によせて	1183
5月31日	お知らせ:「CAP 中学生暴力防止プログラム養成講座 in 長野」開催間近!	

<コメント>一般公開フェイスブックも随時更新しました。

## ⑤ 子どもへの暴力防止および CAP に関連する刊行物の出版、グッズの作成

テキスト	CAP 子どもワークショップ実施ガイド(小学生版)	増刷
	CAP 中学生暴力防止プログラム実施ガイド	増刷
	CAP スペシャルニーズプログラム実施ガイド	増刷
	障がいのある子どもへの CAP プログラム実施用テキスト	増刷
	SNP 用パネル	増刷
冊子・グッズ	CAP 教職員ワークショップ冊子	増刷
	パンフレット「障がいのある子どもへの CAP」	増刷
	J-CAPTA オリジナルフリーペーパー	増刷
	豆本「親と子の安心を育む CAP ゆめプロジェクト」	増刷
	子どもワークショップ復習教材「きっておって CAP」	増刷
	おとなワークショップ復習教材「CAP 読本」	増刷
	子どもワークショップ(ティーンズ)復習教材「Safe Strong Free」*ユニセフ連携事業	作成
その他	J-CAPTA リーフレット	改訂

<コメント>ユニセフ連携事業でティーンズ向復習冊子を作製しました。ティーンズシナリオ、SNPシナリオ、SNPパネルをJ-CAPTAから発行しました。

## 2. RTC 事業

### ① 養成講座

講座 種別	開催日	開催地／協力グループ	トレーナー(事務局)	参加人数	
				受講者	FU
実践編	8月22・23日	長野県塩尻市／CAPしなの	太田・矢島・(木村)	14人	9人
基礎編	7月3・4・5日	青森県弘前市／CAPみちのく	太田・矢島・(宇佐見)	17人	4人
実践編	8月8・9日		太田・矢島・(木村)	13人	2人
基礎編	7月18・19・20日	石川県羽咋市／CAPのと	小貫・矢島・(木村)	25人	12人
実践編	9月5・6日		小貫・矢島・(木村)	22人	7人
基礎編	9月20・21・22日	千葉県柏市／CAPなのはな	太田・田中・(宇佐見)	14人	5人
実践編	12月12・13日		太田・田中・(木村)	11人	6人
基礎編	10月10・11・12日	福島県会津若松市／あいづCAP *福島県子どもの心のケア事業	太田・小貫・(木村・宇佐見)	24人	10人
実践編	12月19・20日		太田・小貫・(木村)	22人	10人
プレ	11月7・8日	富山県富山市／富山CAP	石附・木村	17人	9人
	1月16・17日	福島県郡山市／CAPこおりやま	石附・木村・(宇佐見)	29人	6人
ティーンズ	10月17・18日	北海道札幌市／北海道CAPをすすめる会 *リーダー指定研修&ミーティング	石附・西野・(木村)	17人	19人
SNP	4月9・10日	新潟県新潟市／CAP・にいがた *リーダー指定研修&ミーティング	木村・(石附)	31人	13人
トレーナー養成	3月26・27日	兵庫県西宮市／J-CAPTA&CCJ 共催 ティーンズプログラムトレーナー養成講座	石附・木村・西野・(山根)	9人	／

<コメント>ベーシック養成講座5回を新トレーナーが担当しました。ティーンズプログラムトレーナー養成講座をCCJと共同で開催しました。

### ② CAP スペシャリスト研修

開催日	テーマ・講師	開催地 協力グループ	参加 人数
7月26日	選択研修A:「社会に挑む5つの原則、組織を育てる12のチカラ」講師:川北秀人、選択研修B:「性暴力の理解と対応」講師:西野緑 全体研修:『ふくしまの今 - 震災から4年半』報告1:中鉢博之さん(NPO法人ビーンズふくしま)、報告2:小野道子さん(日本ユニセフ協会) ミニ講演:青木悦さん(教育ジャーナリスト)	福島県福島市 こどもCAPふくしま	75人

<コメント>選択研修Aは一般公開で行いました。一般参加21人。総会事業スペシャリスト研修は地域の特性を生かした企画にしました。

### ③ テクニカル・アシスタンス(TA)、講師派遣等

グループ名	実施日	内容	開催地	担当
こどもCAPふくしま	6月25日	SNP 公開おとなワークショップ	福島県福島市	木村
	6月26日	児童養護施設職員ワークショップ	福島県福島市	木村
子どものけんりCAPいしかわ	7月14・15日	母子生活支援施設保護者・職員ワークショップ	石川県金沢市	太田
	8月26・27日	母子生活支援施設ティーンズ子どもワークショップ	石川県金沢市	太田
CAPぼけっと	7月30日	特別支援学校教職員ワークショップ	千葉県銚子市	木村
CAPこおりやま	8月25日	中学校教職員ワークショップ	福島県郡山市	木村
	8月26日	小中学校教職員ワークショップ	福島県郡山市	木村

	8月29日 9月8-10日 9月9-25日 11月17日 11月22-23日 1月26-28日 2月20日 3月5日	小中学校教職員・保護者ワークショップ 中学校特別支援学級 SNP 子どもワークショップ 中学校子どもワークショップ 児童養護施設職員ワークショップ 児童養護施設子どもワークショップ 小学校特別支援学級 SNP 子どもワークショップ 福島県グループ研修 プレ教職員ワークショップ	福島県西郷村 福島県郡山市 福島県郡山市 福島県白河市 福島県白河市 福島県西郷村 福島県郡山市 福島県郡山市	木村 木村 木村 木村 木村 木村 西野 木村
あいづ CAP	8月28日	特別支援学校教職員ワークショップ	福島県猪苗代町	木村
CAP あきた	10月2-3日	SNP 公開おとなワークショップ&グループ研修	秋田県秋田市	木村
CAP リアス	8月24-27日 11月12日	保育園教職員・保護者・子どもワークショップ 豆本使用おとなワークショップ	岩手県山田町 岩手県陸前高田市	石附 木村
CAP みちのく	1月19日-24日	児童養護施設職員・子どもワークショップ&グループ研修	青森県弘前市	矢島

<コメント>新トレーナーも TA を担当しました。福島県グループと CAP リアスへの TA はワーク応援隊手当てで行いました。

#### ④ グループ訪問 なし

#### ⑤ フィリップモリス・ジャパン社助成事業

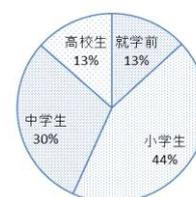
グループ名	施設数	WS 数	参加人数
北海道 CAP をすすめる会	2	10	117
CAP みちのく	1	5	51
CAP あきた	2	12	155
CAP 岩手	3	6	104
CAP みやぎ	6	24	199
あいづ CAP	1	5	57
こども CAP ふくしま	1	5	60
CAP こおりやま	1	5	65
CAP いばらき	4	20	227
CAP ももくりさんねん	2	4	38
ENJOY CAP	1	4	41
CAP ぼけっと	1	4	51
CAP・にいがた	3	13	169
CAP しなの	1	4	39
CAP 里山	1	5	44
CAP ながの	9	40	398
10 道県 16 グループ	39	166	1,815

<コメント>

2015 年度は J-CAPTA は総額 335 万円の助成を受け、希望する全 16 グループに J-CAPTA 基準により配分し、10 道県の 39 施設(県協議会含む)、合計 166 回(参加総人数 1,815 人)のワークショップを実施しました。うち新規施設は、4 施設、17 ワークショップ、参加者数 196 人でした。

プログラム種別	回数(参加人数)
施設職員ワークショップ	36 回(694 人)
地域セミナー	5 回(59 人)
子ども プレプログラム	28 回
子ども ベーシックプログラム	57 回
子ども ティーンズプログラム	40 回

子どもワークショップ参加者 1,062 人年齢内訳



PMJ 助成により 15 道県の児童養護施設の約 41% (全 145 中 59 施設)に CAP を届けました。  
(2008 年-2015 年)

参考: フィリップモリス助成は、日本全国の児童養護施設での CAP プログラムの提供を目的に 2008 年より始めました。2011 年からは CCJ を窓口とし、両 RTC 間で配分額を決定し、各々の RTC の基準によりグループへ助成しています。(助成額 万円/ワーク数)

	2015 年度	2014 年度	2013 年度	2012 年度	2011 年度	2010 年度	2009 年度	2008 年度
J-CAPTA	335/166	240/139	350/136	200/93	250/78	600/	300/	200/67
CCJ	365/186	360/183	475/205	300/180	250/190	208	123	

⑥ (仮称)社会的養護プロジェクトの発足にむけて、意見交流会を1回実施した。

### 3. 会議開催、ニュース発行等

#### ① 会議の開催

会議名	実施日	開催地	担当・出席
定時総会	7月25日	福島県福島市	出席正会員数 34(全 42)、司会:若月ちよ(こども CAP ふくしま)、議長:岸順子(富山 CAP)、
理事会	7月25日(内容:・代表理事選出、・担当理事および名誉顧問の選任)	福島県福島市	川北理事、竹之下理事、石附理事、工藤理事、轟理事、高野監事、新田前理事長、宮地前理事、ディレクター木村
	5月22日	東京都	川北理事長、竹之下理事、石附理事、ディレクター木村
監査会議	7月11日	北海道札幌市	高野監事、ディレクター木村
	7月22日	東京都	坪井監事、ディレクター木村
トレーナー会議	7月27日	福島県福島市	石附・木村・西野・太田・小貫・田中・矢島
	3月28日	兵庫県西宮市	石附・木村・西野・太田・小貫・田中・矢島
事務局会議	7月24日他		

#### ② RTC 関連

RTC 間協力会合	／	担当 J-CAPTA
ICAP関連	世界大会へ森田ゆり名誉顧問が参加	
その他	／	

<コメント>RTC 協力会合は2016年度7月以降で調整中です。世界のCAP実施国11か国(カナダ、クロアチア、イングランド、エストニア、日本、キルギスタン、モルドバ、スロベニア、ウクライナ、アメリカ、韓国)、日本のCAPグループは約140。

#### ③ ニュースの発行

J-CAPTA ニュース 31号	12月25日	1-2.活動報告 3.トレーナー基金事業報告 4-5.総会報告 6.JCAP311Project<報告15> 7.J-CAPTA のこだわり<その 24> 8.インフォメーション
J-CAPTA ニュース 32号	5月31日	1.活動報告 2.トレーナー基金事業報告 3.JCAP311Project<報告 16> 4.J-CAPTA のこだわり<その 25> 6.インフォメーション

<コメント>今年度は、年2回の発行となりました。

#### ④ メルマガの配信

No.152	6月1日	「フィリップモリス助成 2015」助成決定のお知らせ
No.153	6月2日	「CAP スペシャリスト養成講座 in 弘前&羽咋」開催のお知らせ
No.154	6月16日	「J-CAPTA 定時総会事業」のお知らせ
No.155	6月23日	ホームページ「グループ情報更新」のお知らせ
No.156	7月7日	「CAP スペシャリスト養成講座 in 柏」開催のお知らせ
No.157	7月13日	総会資料発送のお知らせ
No.158	7月23日	「総会事業 2015 開催」と緊急時のお知らせ
No.159	7月28日	総会事業 in 福島 終了しました
No.160	8月8日	CAP 中学生暴力防止プログラム養成講座 & CAP 就学前プログラム養成講座、開催のお知らせ
No.161	8月20日	「ワーク応援隊募集」のお知らせ
No.162	9月26日	「CAP スペシャリスト養成講座 in 会津若松」開催のお知らせ
No.163	10月1日	「CAP 中学生暴力防止プログラム養成講座」間もなく開催

No.164	10月15日	「養成講座開催希望アンケートのお願い」
No.165	10月21日	「11月3日アグネス・チャンさん講演会シンポジウム」のお知らせ
No.166	11月2日	「CAP 就学前プログラム養成講座 in 富山」開催間近
No.167	11月13日	JaSPCAN にいがた大会 J-CAPTA 関連企画へのお誘い
No.168	12月22日	「CAP 就学前プログラム養成講座 in 郡山」開催のお知らせ
No.169	12月29日	ニュース 31 号を発送しました
No.170	1月11日	ワーク応援隊募集のお知らせ
No.171	1月26日	「CAP スペシャルニーズプログラム養成講座 in 新潟」開催のお知らせ
No.172	2月6日	「トレーナー基金のご協力をお願い」
No.173	2月26日	「2016 年度開催の養成講座日程のお知らせ」
No.174	4月4日	「ワークショップ実施アンケート 2015」提出のお願い
No.175	4月7日	J-CAPTA グループ登録票 2016、提出のお願い
No.176	4月13日	「CAP 中学生暴力防止プログラム養成講座 in 長野」開催のお知らせ
No.177	4月16日	フィリップモリス社助成 2016 募集のお知らせ
No.178	4月27日	J-CAPTA 総会事業 2016 速報！
No.179	4月27日	教職員冊子特別セール！のご案内
No.180	5月2日	トレーニングリーダーからアンケート協力をお願い
No.181	5月9日	「フィリップモリス助成 2016」申込受付の確認のお願い
No.182	5月24日	CAP スペシャリスト養成講座開催情報
No.183	5月31日	ホームページグループ情報更新原稿募集のお知らせ

<コメント>会員限定フェイスブックで配信をお知らせしました。

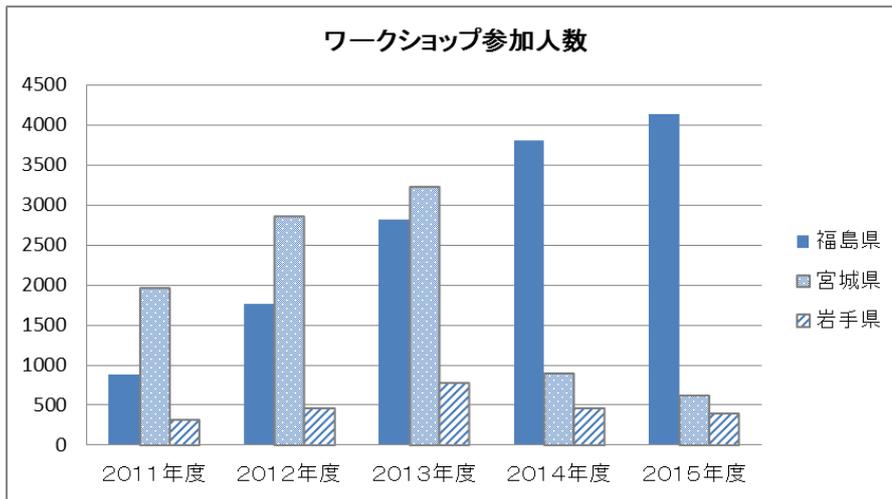
#### 4. JCAP311Project-2015

##### (1) ワークショップ無料提供

- ①ユニセフ連携事業で実施したワークショップは、福島県(全域)206回、宮城県(沿岸地域および行政職員・教職員・震災支援者向けワークショップ)19回、岩手県(沿岸地域および行政職員・教職員・震災支援者向けワークショップ)11回、合計236回(参加者4,717人)。(日本小児科医会助成、フィリップモリス・ジャパン社助成を併用)
- ②日本小児科医会助成で福島県内の子どもワークショップ(93回)と子どもワークショップに必要な教職員ワークショップ(21回)・保護者ワークショップ(21回) 合計135回のスタッフ交通費を助成した。

<参考:3県ワークショップ実績>

年度は 4月—3月	合計		子ども		おとな		備 考
	ワーク数	参加者数	ワーク数	参加者数	ワーク数	参加者数	
2015年度岩手県	20	395	8	70	12	325	CAP 岩手、CAPリアス
2015年度宮城県	47	607	24	216	23	391	CAP みやぎ、「こどものあんしん・じしん・じゆう」を考えるCAPの会、CAP 歩歩
2015年度福島県	210	4,137	129	2,431	81	1,706	こどもCAP ふくしま、CAP こおりやま、あいづCAP、CAP いわき
<b>2015年度3県合計</b>	<b>277</b>	<b>5,139</b>	161	2,717	116	2,422	福島県全域と岩手県・宮城県の沿岸地域等のワークショップ無料提供
2014年度3県合計	252	5150	137	2585	115	2565	
2013年度3県合計	302	6814	151	3416	151	3398	3県全域のワークショップ無料提供
2012年度3県合計	240	5071	107	2207	133	2864	
2011年度3県合計	136	3149	67	1538	69	1611	
<b>3県5年合計</b>	<b>1,207</b>	<b>25,323</b>	623	12,463	584	12,860	



〈コメント〉

福島県は、ユニセフ連携事業5年継続、フィリップモリス・ジャパン社助成および2015年度日本小児科医会助成を併用し5年間無料ワークショップ提供支援を継続しました。2015年度のワークショップ回数は2011年の約6倍、子どもワークショップは約10倍となりました。

[3県5年間ワークショップ合計]

岩手県 139回/参加者2,377人

宮城県 462回/参加者9,526人

福島県 606回/参加者13,420人

(2) 人材養成育成

①CAP スペシャリスト養成講座の開催 1回 会津若松市 \*福島県子どもの心のケア事業 (2-①参照)

②フォローアップ学習会の開催 1回

3月6日 ベーシックいわきフォローアップ学習会 (福島県いわき市) 参加者20人 協力:CAPいわき

「信頼と共感を生むCAPプレゼン戦略」(ディレクター木村)

③研修会へのトレーナー派遣 2回

2月20日 福島県CAPグループ研修 (福島県郡山市) 参加者25人 主催:CAPこおりやま

「おとなワークショップの引き出しを拓げる～性暴力、いじめ、問題行動の背景にあるもの～」(トレーナー西野)

5月15日福島県CAPグループ研修(福島県会津若松市)参加者21人 主催:あいづCAP

「長野県のCAPの現状と行政とのかかわり。児童養護施設での取り組み。WSを増やす、継続するための工夫」

(トレーナー矢島)

〈コメント〉福島県グループへのトレーナー派遣は、ワーク応援隊手当基準にて実施しました。

④研修参加交通費の補助(日本小児科医会助成事業)

7月26日	総会事業「CAP スペシャリスト研修」	福島市	福島県グループ16人
10月10-12日	「CAP スペシャリスト養成講座 in 会津若松(基礎編)」	会津若松市	福島県グループ10人
12月19-20日	「CAP スペシャリスト養成講座 in 会津若松(実践編)」	会津若松市	福島県グループ10人
1月16-17日	「CAP 就学前プログラム養成講座 in 郡山」	郡山市	福島県グループ19人
2月20日	「福島県CAPグループ研修」	郡山市	福島県グループ11人

(3) CAPグループへの運営・物資・人的援助

①311ミーティングの開催

岩手県 311ミーティング	/			
宮城県 311ミーティング	/			
福島県 311ミーティング	3月5日	福島県いわき市	こどもCAPふくしま3人、あいづCAP3人、CAPいわき8人、CAPこおりやま3人、日本ユニセフ協会1人	石附・木村

〈コメント〉岩手県・宮城県311ミーティングは2016年度に開催します。

## ②ワーク応援隊の派遣

9月9日 25日 CAP こおりやま 中学校子どもワークショップ(福島県郡山市) 9人x2回(ディレクター木村)

1月23日 こどもCAP ふくしま 小学校子どもワークショップ(福島県福島市) 2人

<コメント>ワークショップ手当はワーク応援隊基準(1ワーク2,000円又は3,000円)、交通費は日本小児科医会助成等にて実施しました。

## ③グッズの作成・頒布(ユニセフ連携事業)

・ユニセフ連携事業ワークショップで J-CAPTA & ユニセフ共同作成「きってあって CAP」「CAP 読本」および「CAP 教職員ワークショップ冊子」を配布した

・乳幼児を持つ人やプレパパママ対象のおとなワークショップで豆本を配布した。

・ティーンズワークショップ復習教材を作成した。

## ④広報支援(ユニセフ連携事業他)

・広報グッズ(J-CAPTAフリーペーパー、CAP 児童養護施設プログラムパンフレット、障がいのある子どもへの CAP パンフレット)の提供、ワークショップ無料チラシの印刷補助

・行政・関係機関への訪問や広報活動同行支援、グループによる関係機関訪問交通費の支給

## ⑤「CAP リアス」への支援(ユニセフ連携事業)

・ワークショップ支援 トレーナーの派遣 2回 (2-③参照)

・養成講座、研修、ミーティング等の参加旅費宿泊費補助 1回 1人(総会事業への参加)

・講演会の開催 11月3日 アグネス・チャン講演シンポジウム 共催:山田町、日本ユニセフ協会、

第1部 講演『だれもが大切なひとり』アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使

第2部 CAP 子どもワークショップの紹介 (アクションディレクター石附 & CAP リアス)

第3部 シンポジウム「今を生きる子どもたち」進行:チーフディレクター木村、シンポジスト米澤克徳(岩手県保健福祉部子ども子育て支援課)、高橋克典(岩手県教職員組合)、川端京子(山田町船越保育園長)

## (4) 「311 支援金」継続

311 支援金および講座イベント会場でのグッズ販売カンパを集めた。

<311 支援金収支報告>(2011 年発足から 2016 年 6 月まで)

	2015 年度	2014 年度	2013 年度	2012 年度	2011 年度	2011 年 3-5 月
収 入	179,273	1,099,876	392,480	820,067	2,507,822	150,000
(内訳)	寄付 24,000 グッズ販売カンパ 155,239 預金利息 34	寄付 461,132 T シャツ・グッズ販売 カンパ 609,412 3 年報告会参加費 29,30,預金利息 32	寄付 117,000 T シャツ・グッズ販売 カンパ 275,465 預金利息 15	寄付 385,450 T シャツ・グッズ販売 カンパ 434,603 預金利息 14	寄付 1,536,646 T シャツ・グッズ販売 カンパ 971,176	寄付 150,000
支 出	245,607	806,286	765,582	673,999	1,942,499	0
(内訳)	ワーク支援 40,610 総会事業 311 Project 会場費、講 師料、講師交通費 等 197,941 印刷費 3,240 送料・振込手数料 3,816	ワーク支援 0 3 年報告会交通費 会場費等 168,923 リアス講演会関連 176,845、T シャツ制 作・冊子購入 459,600 振込手数料 918	ワーク支援 716,375 311 ミーティング交 通費会場費等 14,040、消耗品 28,389、送料・振込 手数料 6,778	ワーク支援 60,000 311 ミーティング交 通費会場費等 390,255 T シャツ制作 200,000 送料・振込手数料 23,744	ワーク支援 399,778 物品支援 89,800 311 ミーティング交 通費会場費等 398,095 T シャツ等制作 1,020,000 送料・振込手数料 34,826	
残 高	-66,334	293,590	-373,102	146,068	565,323	150,000
前期繰越	781,879	488,289	711,391	565,323	0	0
翌期繰越	715,545	781,879	338,289	711,391	565,323	150,000

## 5. トレーナー養成基金事業

### ①基金の継続

2015 年度基金協力 正会員 22 グループ 405,500 円、個人(12 人)団体(1)382,644 円 合計 788,144 円

[基金協力グループ一覧]別紙 [基金協力個人一覧]別紙

### ②2014—2015 年度ブロック選出のトレーニングリーダー9 人へ、指定研修&ミーティング参加・ブロック会議交通費を半額補助した。[支出一覧]別紙

### ③ブロックで「普及プロジェクトアンケート報告会 & ブロック会議」を企画開催した。

北海道ブロック 10 月 17 日 参加者 17 人

中部ブロック 11 月 20 日 参加者 10 人

## 6. 一般社団法人 J-CAPTA 2016 年 5 月 31 日

### CAP グループ

北海道地域 (7 グループ)	<北海道> 函館YWCA・CAPグループ、CAP・みなみ北海道、北海道CAPをすすめる会 CAPあさひかわ、CAPオホーツク、十勝CAPそらの駅、CAPむろらん
東北地域 (13 グループ)	<青森県> あおもり CAP の会 <岩手県> CAP岩手、CAP リアス、 <宮城県> CAPみやぎ、「こどものあんしん・じしん・じゆう」を考えるCAPの会、CAP 歩歩、 <秋田県> CAPあきた、 <山形県> CAPやまがた、CAP庄内、 <福島県> こどもCAPふくしま、CAPこおりやま、あいづCAP、CAPいわき
中部地域 (11 グループ)	<新潟県> CAP・じょうえつ、NPO法人子ども・人権ネットCAP・にいがた <富山県> CAPたかおか、富山CAP <石川県> 子どものけんりCAPいしかわ、CAPのと、CAP 兼六 <長野県> CAP里山、CAPながの、CAPしなの、CAPかたつむり
北関東地域 (8 グループ)	<茨城県> CAPいばらき、 <栃木県> 子どもの人権「CAP」なす、 <群馬県> NPO法人エンパワメントぐんま(休会中) <千葉県> CAPぽけっと、CAPなのはな、ENJOY CAP、あわCAP、CAPももくりさんねん
アクション会員	CAP みしま大阪

### 会員・役員等

会 員	正会員:39 グループ
	準会員:484 人、アクション会員:24 人、支援会員:14 人
寄 付	個人:7 人、団体:1
311 支援金寄付	個人:3 人、その他:事業開催会場、養成講座会場・JaSPCAN 会場
役 員	(代表理事) 理事長 川北秀人 (代表理事) 石附幸子 (理 事) 竹之下典祥 工藤ひとし 轟千栄子 (監 事) 坪井節子 高野真砂子
トレーナー	石附幸子 木村里美 西野緑 太田美津子 小貫松江 田中明子 矢島宏美

名誉顧問	森田ゆり
会計顧問	渡邊信子
事務局	チーフディレクター 木村里美 トレーニングディレクター 石附幸子 事務局スタッフ 山根若子 宇佐見洋子 その他事務局ボランティア

＜ワークショップ実績＞

ワークショップ集計	子どもワーク		おとなワーク		合計		備考
	回数	人数	回数	人数	ワーク数	参加者数	グループ数
全国合計 (1997－2015)	112,681	3,241,975	58,300	1,960,637	170,981	5,202,612	130 (2015 年度)
J-CAPTA 2015 年 4—3 月	751	15,139	537	11,351	1,288	26,490	42

以 上